

The charity project for the rescue of cultural properties to support recovery from the earthquake disaster

Entertainment Art Exhibition 2024

文化財保護・救済活動支援チャリティー企画

—国際交流ならびに能登震災に伴う文化財復興支援プロジェクト—

26th

文化人・芸能人の

多才な美術展 2024

Entertainment Art Exhibition



Sibi Joice (駐日インド大使夫人) (画家) 「KATHAKALI」



Sibi George (駐日インド大使) 「ガンディー 平和使者」

9月7日(土)~12日(木)

○ 美術館

東京都品川区大崎1-6-2 大崎ニューシティ2号館2F

午前10:00~午後6:00

※ご入館は午後5:30までとさせていただきます。

※最終日(12日)は午後2:00閉館。

入場料：税込1,000円(小学生以下無料)

※会期中、会場受付にて入場券を販売

主催：特定非営利活動法人「日本国際文化遺産協会」
「文化人・芸能人の多才な美術展」実行委員会

後援：文化庁

駐日インド大使館

公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟

公益財団法人 文化財建造物保存技術協会

公益財団法人 品川文化振興事業団

公益財団法人 日印協会

協賛：株式会社不二家

東急リゾート&ステイ株式会社

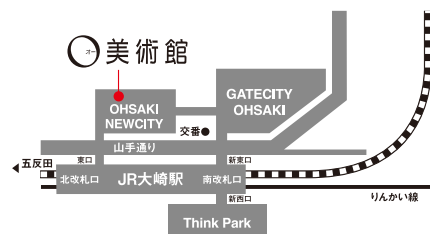
株式会社 ゼンショーホールディングス

企画：ラリス株式会社 © <http://www.laris.co.jp>



高橋邦典(フォトグラファー) 「ラジャスタンの舞」

■会場のスペースにより作品点数が全て展示出来ない場合もあります。ご了承ください。



JR線・りんかい線大崎駅(北改札口・東口)下車徒歩1分

東急バス(大井町駅~渋谷駅)大崎駅下車徒歩1分

※駐車場はございません。最寄りの交通機関をご利用ください。

Entertainment Art Exhibition 2024

26th

文化人・芸能人の多才な美術展 2024

多才な美術展 2024
Entertainment Art Exhibition

文化財保護・救済活動支援チャリティー企画

—国際交流ならびに能登震災に伴う文化財復興支援プロジェクト—

内閣府が認定するNPO法人の日本国際文化遺産協会(理事長・松岡久美子)は、日本とインドで協力関係を深め、能登半島地震によって被災した文化財の復興支援を行う「国際交流・文化財復興支援プロジェクト」を計画しています。「国際交流・文化財復興支援プロジェクト」は、当協会が主催する「文化人・芸能人の多才な美術展(詳細は下記参照)」を通じて、未だ震災に伴う多くの苦しみと闘う人々に向けてアートで「元気」や「希望」を伝え、文化財の修理・復興を目的に来場者から募金を集め、文化庁が推進する被災した貴重な文化財を救出し、修復を行う「文化財レスキュー事業」に寄付し、少しでも当該地の文化復興に寄与することを考えております。日本とインドが協力関係を結び取り組みには、次のような理由と意図があります。

まず、インドと日本は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向け、アメリカ、オーストラリアとともに形成する「クアッド(QUAD)」の構成国として協力体制を構築してきたこと。それに加えて、インドはユネスコ(国際連合教育科学文化機関)の世界遺産で40件(2021年8月時点)の登録があり、世界遺産の登録数は世界で6番目に多い国としても知られ、文化遺産の保護には高い意識を持つ国であることから、今回の「国際交流・文化財復興支援プロジェクト」を通じて、文化面においても協力関係が築けると考えました。

また、能登半島地震の影響で断水が続いている富山県氷見市において、子どもたちに英語を教えているインド人の女性が仲間と協力し、被災した人たちに温かいカレーライスをふるまったことで、被災地の人々に大きな支えになったと報じられていたことが大きなきっかけでした。そこからインドを深く掘り下げてみると、今年にはインド独立の父であるインドのグジャラート出身の宗教家・政治指導者であるマハトマ・ガンディー(本名: モーハンダース・カラムチャンド・ガンディー/1869年10月2日生まれ)の生誕155年の「節目」の年です。

そして、「文化人・芸能人の多才な美術展」は、昨年までに25周年の開催実績があり、拡げよう文化の輪・芸術は世界を救うをテーマとして、現職の内閣総理大臣をはじめ、俳優、画家、漫画家、漫画家、国会議員など、総勢にして、毎年約100名(約150点)もの美術作品を一堂に展示し、より身近に誰もが芸術を楽しめるよう、エンタテインメントを加味した新しい美術展のジャンルやポジショニングを確立しました。

駐日インド大使館をはじめ、インドと日本の交流を図っている団体や企業に呼びかけ、両国の文化復興を図り、あわせて能登半島地震によって被災した文化財修復活動費を募る「国際交流・文化財復興支援プロジェクト」を推進して参りたいと考えています。芸術の力で国際交流が叶えられたことを心から嬉しく思っております。

内閣府・特定非営利活動法人「日本国際文化遺産協会」 理事長 松岡久美子



内閣総理大臣 岸田文雄「天真爛漫」



元宿 仁「夏の里の夏」



宇崎竜童「龍」



富安カナメ(インド古典舞踊家)
【大型スクリーンの映像で舞踊を披露】



山本富士子「富士への祈り」



福田直樹(ボクシングカメラマン)「井上尚弥」



八代亜紀「時は流れて」

出展作家83名(敬称略)

120点

【文化人・芸能人部門】声屋小雛(俳優)、和泉雅子(女優)、宇崎竜童(音楽家)、海老原有紀(香道御家流)、大和田伸也(俳優)、鏡島英利かがみしまそうき(俳優)、亀ひろし(タレント)びんから史郎、川崎麻世(俳優)、岸 ユキ(女優)、SKE48北川愛乃(アイドル)、キタロー。(タレント)、福本 ヒデア、ザ・ニュースペーパー、松下 アキラ、ザ・ニュースペーパー、白石 糸(女優)、EXILE TAKAHIRO(歌手)、玉置孝臣(俳優)、土屋アンナ(モデル・アーティスト)、土屋真弓(着物着付師・書道家)、ラトナ・サリ・デヴィ・スカルノ(タレント)、根本りつ子(女優)、原田直之(民謡歌手)、原田伸郎(歌手)、原田美紀(女優)、藤あや子(歌手)、マイク眞木(ミュージシャン)、益若つばさ(モデル)、松村邦洋(タレント)、三澤威(プロレスメダイカルトレーナー)、宮本隆治(元NHKアナウンサー)、八代亜紀(歌手)、山本富士子(女優)、吉田日向(俳優)、若原 瞳(女優)

【ジュニア部門】鈴木 福(俳優)、鈴木 夢(女優)、鈴木 菜(俳優)、鈴木 誉(女優)、谷 花音(女優)、歸山竜成(俳優)

【起業家部門】株式会社不二家 代表取締役会長 山田憲典

【特別協力出展】有馬頼底老師(相国寺・金閣寺・銀閣寺)、福山詠法(永平寺)、山田法胤(薬師寺)

【特別賛助出展】さいとうたかを(劇画家)

【漫画家】大島司(漫画家)、須本壮一(漫画家)、山田貴敏(漫画家)

【特別写真家部門】高橋邦典(フォトグラファー)、福田直樹(ボクシングカメラマン)、宮嶋茂樹(報道カメラマン)

【アーティスト部門】池田和広(日本伝統技術・金唐紙)、逢香ouka(妖怪書家・書家)、

望月宗生(現代アーティスト)、渡辺哲也(1級建築士・画家)

【スペシャルサプライズ出展】Sibi George(駐日インド大使)、Sibi Joice(駐日インド大使夫人)

【特別記念出展】His Holiness Sri Sri Ravi Shankar The Art of Living創立者

【ゲスト出展】Pema Gyalpo (prof)

【Artist of India】カルプリー・デーヴィー、ガンガー・デーヴィー、ゴードーワリー・ダッタ、シーター・デーヴィー、ジグヤ・ソーマ・マーシェ、ジャンガル・シン・シュヤマ、シャンティ・デーヴィー、ポーワ・デーヴィー、マハー・スングリー・デーヴィー

【インド舞踊家】富安カナメ(インド古典舞踊家)

【26年の歴史特別記念出展】ネルソン・ホリシャ・マンデラ(南アフリカ共和国第8代大統領)、ジグミ・ケサル・ナムゲル・ワンチュク(ブータン国王陛下)、ジェツン・ペマ・ワンチュク(ブータン国王妃殿下)、安倍晋三(第98代内閣総理大臣)

【衆議院芸術議員連盟・国会議員有志メンバー】

岸田文雄(内閣総理大臣)、麻生太郎(副総裁)(第92代内閣総理大臣)、逢沢一郎(衆議院議員)、秋葉賢也(衆議院議員)、北村経夫(参議院議員)、中川雅治(元参議院議員)、平沢勝栄(衆議院議員)、福田達夫(衆議院議員)、元宿 仁(自由民主党本部事務総長)、松原 仁(衆議院議員)、山本有二(衆議院議員)

【お願い】■場内混雑の場合はお待ち願うこともあります。■場内での写真撮影、複写は回くお断りいたします。■場内での携帯電話のご使用はご遠慮ください。■ご入場は閉場30分前までとさせていただきます。■会場内で出展者や著名人に声をかけたり、撮影は禁止しております。■会場内で大声でお話する事は出来るだけ控えてください。■来場者の安全を守る為、皆様のご協力をお願いいたします。

LARIS

【お問い合わせ】

【企画】ラリス株式会社 代表取締役社長 松岡久美子 〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-7-13 元赤坂大野ビル5F [TEL] 03-5771-6555 [FAX] 03-5771-8833
■詳しくはラリス株式会社のホームページをご覧ください。[URL] <http://www.laris.co.jp>